

佐久市長選挙公報

令和7年4月13日執行 佐久市選挙管理委員会

100,000色で織りなす佐久の未来へ！

- 佐久市政一大事！十万人市民皆さんお一人おひとりの具体的政策や町おこし提案欄
- 佐久市経済の偏らない活性化→舵を切れ！佐久平駅周辺とのセット開発方式へ軽小回りさせ舵を切る！小布施町方式で望月日田浅科野沢中込岩村田の町起こし舵を切れ！→団塊世代対策→十万人全市民のチカラを集めて輝く次の20年建設へAIの大波→旧式も活かして舵を切れ！米価や食品高くないはず→台所緊急応援
- 柳田氏にお見舞い申し上げ実績は評価しますが傾眠傾向検索様で本会議中に眠っています潔く当選証書を辞退し後半人生のご活躍に向け要介護度一段下げるリハビリ治療をあえて諫言
- ★市議と市側他の黙認は自滅行為→自浄作用を！潔い減給返納分でミャンマー緊急日赤経由支援
- 市政一大事！→チーム・オール佐久で力を合わせ
- ☆2名制副市長に女性活躍クォータ制で中堅起用
- ピン・コロ政策→ピンピン・リハビリ介護都市へ！
- 21世紀佐久教育へ信州の武田金八先生も一緒望月日田浅科学校長に私学並裁量増で活力を
- ☆旧大沢小学校建学精神に学ぼう→絵本物語に吉岡特攻兵に平和の尊さや今の在り方学ぼう
- ☆ポニー他も良いよ→学級新聞で各組カラーを移動動物園号を市内外の幼稚園や保育園他に
- ☆広域移動図書館草笛号応援→絵本や物語に！



くろき まさひろ
「無所属」無党派系中之一期
草間しげお

- 100,000色で輝く佐久の未来へ！教育一部
- ☆長岡藩の米百俵を学校おこし、平和おこしに全県全国に広めて活かそう→れいわ米騒動に浅科米用の余った苗で米百俵救援米苗作戦
- ☆小諸で活用されない伊藤長七現都立小石川中高初代校長や小商の桑田仙之助校長に学ぼう
- ★私立「小諸義塾」は現小諸教会系宗教学校小商百年誌他→公立学校名への盗用は教育ご法度
- コモロ義塾高校サク野沢高校名案も議論してね
- ☆岩村田北南佐久総日田立科望月西サテ小養地域連携を支援 甲府一高強行遠足を応援！
- 姉妹都市サク市エストニア他地雷禁止条約脱退に国際平和行動を→世界陸上全選手に折鶴長野五輪から地雷廃絶の願いを世界に届けた通称長野五輪記念学校を立往生から助けよう
- 岩高応援団、山形大工卒、SNE(教育)学会元会員

共に生きる。



柳田清二
(55歳)



令和7年4月に迫る佐久市長選挙への出馬判断を迫られた時、私は二つの自問自答をしていました。「お前は、本当は何をしたいのだ？」「それを出来るのか？」佐久市議会議員、長野県議会議員、佐久市長と、私が務めた役職は、変化してきましたが、私がしたかったことは、共に生きていく人々に少しでも喜んで頂ける街づくりをすることなのだ。自分が暮らし続ける佐久という地域で、この仲間と共に生きていくこと、より快適な空間と時間をつくり出すことを私は求めてきました。その思いを言葉にすれば「共に生きる」なのです。

プロフィール
柳田清二(やなぎだ せいじ)
生年月日 1969年12月19日(55歳)
出身校 野沢北高(85回卒)中央大学経済学部卒

【政策公約】

●世界最高健康都市の構築

コロナ禍において佐久の医療関係者の献身的な取り組みは、地域が誇るべき優れたものでした。その後も佐久地域平日夜間急病診療センターの再設置も市民本位の取組を実践して頂いています。

●交流人口の創出
交流人口の創出の核となる施設(佐久市立図書館や佐久平駅)の整備と民間が取り組む映画館建設等と街づくりの融合
望月地区の特徴ある個店の魅力あるネットワーキングを、進めて参ります。

今、課題となっている看護などの人材育成への支援が必要となっております。将来においても安定的な人材供給に力を尽くします。

●徹底した情報公開による市民参加型市政の実現
SNSを用いた情報発信と市民意見の受信
災害対策本部の情報公開
公職にある者からの佐久市への働き掛けの公開の徹底

●安心安全な子育て支援

令和7年度に完成する子ども・子育て支援拠点施設をはじめ、官民連携や地域との融合を図り、保育環境の充実を図ります。

●地域経済の活性化

あらゆる産業に「人手不足」の荒波が押し寄せて来ています。民間活力を導入しながら新たな手法も活用し対策を講じて参ります。インバウンドへの対策を強化し、世界に繋がる観光施策を組み立てます。

●時代に対応した制度への転換
少子高齢化、地球温暖化、デジタル社会への転換、女性活躍社会の本格的到来など時代が大きく変化しています。その中で時代対応出来ない制度やルールを改革していく姿勢が求められております。その改革を厭わない市長としての政治姿勢を市民と約束します。

将来を見据えた農業政策(基盤整備や温暖化の時代の佐久の農業)への対応を行って参ります。

佐久市長選挙公報

令和7年4月13日執行 佐久市選挙管理委員会

投票のご案内

- 1 投票日 4月13日（日）午前7時から午後8時まで
- 2 佐久市長選挙の当日投票の方法は記号式です。

記号投票とは、投票用紙に候補者の氏名が印刷されており、自分の投票しようとする候補者1人に対して、○を付ける欄へ○印のゴム印を押して投票する方法です。

ただし、期日前投票、不在者投票では候補者の氏名を記入する、記名式投票となります。

- 3 入場券は郵送でお届けしてあります。中開きのはがき1枚で1世帯4人分まで記載されています。

紛失などで入場券がない場合でも選挙人名簿に登録されていれば投票できますので、投票所で係員にお申し出ください。

投票日当日、佐久市に住所を有しない方は、入場券が郵送されても投票することができません。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したもので、掲載の順序は選挙管理委員会のくじにより決めたものです。

